

## 環境のチェックポイント（全部署共通）

- 視点 ①清潔な環境が保持されているか  
 ②廃棄物の取り扱いが適切か  
 ③物品が適切に管理されているか

巡視項目	巡視項目	巡視の視点・根拠	部署自己チェック		ICTチェック	
			良い	要改善	良い	要改善
看護室	看護室（ナースステーション、スタッフステーション）の整理・整頓が出来ている	埃がない。必要最小限な物品のみおいてある				
	空調のメンテナンスや清掃が実施されている	埃や臭気がない。メンテナンスの記録があることが望ましい				
	PCカートや各種ワゴンは定期的（一日一回以上）に消毒薬含有のもので湿式清掃されている					
病室	部屋ごとに手洗い場があり、液体石鹸が設置されている	手洗いが容易に出来る環境が整っている				
	入口等に擦式アルコール製剤が設置され、手指衛生の環境が整えられている	使用されている状況がある				
	標準予防策用の手袋やエプロン、サージカルマスク等が設置されている	必要時にすぐに使用できる場所にラックなどに入れ汚染されないよう設置している				
	患者毎の仕切り、またはカーテンは清潔である	定期交換の期間や交換のタイミングを確認する				
	患者のベッド回り（オーバーテーブル、床頭台、ベッド柵、ナースコール、吸引ダイヤル、テレビリモコン等）は定期的に清掃が行われている	特に介助が必要な患者のベッド周囲は定期的に環境整備している				
	病室や患者用シンクの清掃が行き届いている	埃がない。眼に見える汚染がない 拭ったクロスに汚れがつかない				
	床に荷物が置かれていない 床が体液で汚染された時は、湿性清掃した後で、次亜塩素酸ナトリウムを用い充分清掃している	清掃が行き届かない、体液で汚染する危険 汗を除く体液は感染性があるものとする				
廃棄物適正処理	バイオハザードマークをつけ分別表に従い廃棄できている	感染性廃棄物の分別方法が明確であり、バイオハザードマークが理解出来ている				
	廃棄物容器の設置場所は適切である	点滴ミキシング場所などの清潔区域に隣接していない				
	黄色のバイオハザードマークの感染性廃棄容器や携帯型針捨てボックスにリキャップした針が入っていない	リキャップ禁止についての教育が行われているか				
	安全装置付き器材の安全装置は、作動させた状態で廃棄されている	職業感染防止教育が実施され、針刺しや皮膚・粘膜への曝露防止のため安全装置が正しく作動できる				
	感染性廃棄物が容器から飛び出していない。また周囲に散らかっていない	感染性廃棄物による周囲の汚染や感染拡大、容器を廃棄する際の曝露防止				
	廃棄容器は8割以内で密閉している	周囲への汚染防止、針刺し防止				

リネンの 取り扱い	体液で汚染されたリネンの交換時には個人防護具(プラスチック エプロン・手袋・マスクなど)を装着している	体液で汚染されたリネンによる医療者への 曝露予防と感染拡大防止				
	血液・体液などが付着したリネンはビニール袋などに入れ、密閉 されている	周囲への汚染防止				
	清潔リネンは汚染しないように保管されている	扉のある棚などに保管されている				
手洗い設 備と手指 衛生	手洗いは専用の設備であり、器具や洗浄など他の目的で使用して いない	体液等による蛇口などの汚染防止				
	手洗い用シンクの周囲は水の飛び跳ねや汚染がなく、清潔である	シンク周囲は濡れたままにしておくと緑 膿菌等の温床になってしまう				
	液体石鹸が準備されている。使用開始日の記入がある	石鹸は継ぎ足しのものではないか、継ぎ 足しの場合容器が管理されている				
	ペーパータオルはホルダーに収められ、むき出しのまま使用され ていない	上から引き出すと下のペーパーが濡れて しまい、埃も入ってしまう				
	速乾性擦式手指消毒剤は必要箇所に設置されている	ワゴン、病室前、注射準備台近くなど手 指衛生が必要な場面を想定して設置				
	速乾性擦式手指消毒剤は使用期限が記入され、期限内である	使用期限や開封日を記載し、管理されて いる				
	速乾性擦式手指消毒剤は使用状況が把握されている	手指消毒の遵守状況が把握できている				
水回りの 清潔・乾 燥	注射薬準備台と密接していない	シンク内は細菌が繁殖しやすく水跳ねに より注射薬が汚染される恐れがある				
	流し回りの水の跳びはねがそのまま放置されていない					
	シンク内が清潔に保たれている	湿ったタオル等は細菌の温床になる				
	水切り用の湿ったタオルやガーゼが敷かれていない	洗浄時の水跳ねによる汚染防止				
汚物室・ トイレ	ドアがある場合はきちんと閉まっている	ドアを閉め臭気が病室等に漏れないよう 療養環境が整っている				
	臭気がない					
	シンクが清潔に保たれている					
	汚染したオムツが各自治体の取り決めに従って廃棄されている	自治体ごとに確認しておく				
	汚物処理槽に汚物の停滞がない	臭いの防止や跳ねによる汚染防止				
	尿器・便器は、洗浄消毒後乾燥した状態で保管されている	湿潤した状態での保管は細菌繁殖する				
	患者が蓄尿のために使用する採尿コップは、患者専用とし洗浄後 に保管されている。またはディスコップを用いている	採尿カップを介した交差感染防止				
	廃液処理等に使用するメスシリンダーや採尿容器は、患者間で使 い回しをしていない(一患者一容器)	交差感染防止				
汚物処理室の床に汚物や水がこぼれていない	感染の拡大防止					

注射業務 関連作業 台	注射準備台は空調や扇風機の下に設置されていない	空調などからの落下菌による汚染防止			
	注射準備台はシンクから離れている	水跳ねしない距離			
	注射に使用するトレーは清潔なものを使用している	清潔とは滅菌ではない			
	注射準備台に、患者に使用後の物品や駆血帯が置かれていない	注射の準備は清潔操作となり患者に使用した物は汚染があるとみなす			
	注射準備コーナーで使用する鋭利器材廃棄容器と、患者の使用後の針を廃棄する容器が別になっている(ボックスのゾーニングができていない)	注射準備は清潔に行うため、その台に血液等の採取に使用したものが置かれていない			
	ミキシングから時間が経過した注射薬を放置していない。またはDIVセットが付いたままではない	注射薬の安全			
浴室	足ふきマットは一人一人交換している	交換ができるように十分な枚数が配置されている			
	洗面用具は個人持ちである	病院の物品を共有していない			
	定期的な清掃が行なわれている	清掃を実施するためのマニュアルがある			
薬品保冷庫	薬品保冷庫内は整理整頓され、清掃が行き届いている	薬品の汚染防止			
	期限切れの薬品がない	開封後の薬品なども期限が決まっている			
	複数回使用のバイアルには開封日を記入している。また患者毎に準備されている	基本的には複数回バイアルは使用しない			
	吸入薬品が清潔に管理されている	液だれしている箱などに入っていない			
	薬品保冷庫内に飲食物や他の薬(冷所保存以外のもの)を保管していない	薬品の汚染防止			
包交車	保管	包交車の置き場所は、水場や出入り口、日の当たる場所を避けている	水跳ねによる汚染防止、消毒薬など薬品への影響防止		
		最上段には物品を置かず、十分に清掃ができる状態である	清拭清掃を容易にする		
		清拭はアルコールを含んだガーゼで使用后ごとに上段から下段に向かって清拭している	清潔面から汚染面へ拭くことで汚染を広げない		
		5S(整理、整頓、清掃、清潔、しつけ)が守られている	5Sの遵守は感染対策の基本		
		物品の保管は、滅菌物と未滅菌物に分けられている			
	管理	滅菌物は引き出しや密閉されたケース等に保管されている	埃や水濡れを防ぐ		
		滅菌パックは圧迫せず、また積み重ねに注意して保管している	滅菌パックの破綻を防止		
		定数リストが作成されている			
		定数は1日以内に使用する程度の数である	デッドストックや期限切れの防止		
		滅菌物は使用期限の近いものから使用している	期限切れの防止		
その他	滅菌物は有効期限内であり、包装の破綻はない	滅菌保証			
	保管管理のための点検日、責任者を決めている	管理方法の徹底			
その他	検温時に使用したワゴンやPCワゴン等に搭載されているゴミは、看護室やスタッフステーションに戻った際に速やかに処理されている	医療廃棄物による曝露防止			
	輸液製剤や材料は扉のある戸棚、または床より30cm以上の棚に保管されている	埃や落下菌からの汚染防止			